

向夏の候、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
今月の診療科別予定表を同封いたしますのでご参照ください。
今後とも、患者様のご紹介をよろしくお願いいたします。

1. ごあいさつ



副院長
外科・消化器外科 部長
ふきあげ おさむ
吹上 理

当院外科・消化器外科に赴任いたしまして、はや4年目になります。皆様のおかげをもちましてこの間、腹腔鏡下手術を中心に手術数が増加してまいりました。厚く御礼申し上げます。

昨今患者様の意識はかなり変わってきており、何とかして「治したい」から、できるだけ楽にあるいは巧く「治したい」に変わってきました。ネットで情報が溢れ、病状に合わない治療法、有効性・確実性が証明されていない手術法などを患者様から呈示されることもしばしばです。多くは大学病院などの高次医療機関のもので、大学内の倫理委員会を通して行うような治療ですが、いいところばかりを強調してあり、一般の方の目に触れるようなネット上に記載するのはいかがなものかと思えます。

腹腔鏡下手術も功罪あり、すべてが患者様にとって良いわけではありません。これからもエビデンスのある治療を患者様個々の病状、生活様式に合わせて提供できるように努力していきます。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

2. 第72回市民病院公開講座開催のお知らせ（別紙あり）

テーマ：大腸がんってどんな病気？

日時：2019年8月3日（土） 午後2時～1時間程度

場所：阪南市民病院 7階さつきホール

講師：奥野 清隆（阪南市民病院 腫瘍外科センター長）



3. 外科・消化器外科のご紹介



外科・消化器外科

つむら あやこ

津村 亜矢子

外科では胃癌、大腸癌、胆嚢結石症、鼠径ヘルニア、CVポート造設など、幅広く診療させていただいております。5年前より、非常勤として当院に勤めておりますが、年々症例数が増加しております。これもひとえに地域の先生方のご紹介のおかげです。ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。当科は吹上副院長、嶋本副部長、私と、本年4月より腫瘍外科センター長に近畿大学医学部・外科学教室の前教授の奥野清隆先生を迎え、合計4人です。私にとっては雲の上の存在である奥野センター長を迎えたことで、複雑化した大腸癌の治療方針について、よりよい選択ができるようになりました。さらに、手術日には和歌山医大より、内視鏡外科学会技術認定医、肝胆膵外科学会高度技能専門医の応援を受け、質の高い医療の提供に尽力しております。

今後ともよろしく願いいたします。

4. 臨床検査室からのお知らせ（別紙あり）

平素は当臨床検査室に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。臨床検査室より部署紹介および、生理機能検査についてお知らせがございますので、別紙をご覧ください。

5. 病院体験のお知らせ（別紙あり）

『病院体験！アンビリバボーin阪南市民病院 2019』の開催日が決定しました。

開催日 : 2019年 7月 20日（土）

開催時間 : 午前10:00 ~ 午後4:00（受付終了 午後3:00）

★入場無料、事前のお申し込みは不要です。

★阪南市以外にお住まいの方もご参加いただけます。

ナースのお仕事、薬局や検査室などなど・・・病院のお仕事（裏側）が体験できます！詳細は別紙をご覧ください。

社会医療法人生長会 阪南市民病院 地域連携室

（直通）TEL 471-3020 FAX 471-3977

受付時間 午前8:45～午後6:00 ※土曜日は午後0:30までとなります